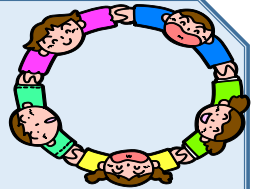


みんなそろって 輪になって



◇本年度の重点目標

自己肯定感を高め、自他の成長を喜べる子どもの育成
笑顔いっぱい!!できた!わかった!がんばった!自信がついた!

第2号 令和3年5月27日

自己肯定感と柔軟な思考

校長 大橋 昌樹

東神楽の田んぼに、苗の緑色が映える季節となりました。子どもたちも、毎日元気に学校生活を送っています。

本来であれば、運動会に向けた子どもたちの様子をお伝えする時期ではありますが、ご案内の通り、緊急事態宣言の発出により、運動会を延期せざるを得ない状況になりました。今年こそはと考えておりましたので、誠に残念に思っております。

延期もやむ無しとなってきた時に、PTA会長さんやCSの会長さんにもご相談しましたが、子どもたちのことを考えると、素早い判断がよいのではないかとご理解をいただきました。学校を後押ししていただけるPTAやCSのありがたさを強く感じました。深く感謝申し上げます。

延期の時期ですが、宣言の延長の可能性も報道されている中ですので、今お知らせすることは難しいですが、宣言に係る決定がされましたら、速やかに関係各位に相談し、保護者の皆様にお知らせしますので、よろしくお願いいたします。予定が変更になり、子どもたちもストレスを感じるころだと思いますが、今の子どもたちが社会に出る頃は、さらに未来を予測しにくい変化の激しい時代になっています。変化も前向きに捉え、柔軟に考え対応できる力も育てていきたいと考えております。また、このような力をつけることが自己肯定感の育成にもつながると考えています。

5月は、CSのご協力をいただき、5年生の「田んぼの学校」を実施しました。今年も堤さんにご指導いただきました。今年は内容を検討し、田植機の試乗体験も取り入れました。学習のゴールも東神楽の稲作の魅力を積極的に町内に発信することとしました。自分が学んだ考えを豊かに表現できる力を育てたいと考えています。

田植えを終えて、堤さんから子どもたちにお話をいただきました。今までで一番きれいに植えることができましたと褒めていただきました。学校でも褒める教育は大事にしていますが、地域の大人に褒めてもらうことは、子どもたちの大きな自信になります。

また、堤さんは、今農業の勉強を一生懸命していて、小学生のうちに勉強の仕方をしっかり身に付けておくと必ず役に立つとお話ししていただきました。今、学校教育には、社会と結び付けて子どもたちに学ぶ意義を伝えていくことが求められています。地域と連携して同じことを子どもたちに教えることができ、大変ありがたいと思います。

2年生は、学校農園の活動で「畑の先生」として、GTAの鶴飼さんと小川さんに苗の植え方などをご指導いただきました。2年生は、12種類もの野菜を育てることになり、指導も大変だったと思いますが、「楽しかったよ。」とおっしゃっていただき、ありがたく思いました。CSの会議でも、地域の講師にいかにやりがいを感じていただくかが課題でしたので、このように喜びの声を頂戴し、嬉しく思いました。

今後も、「地域とともにある学校」「学校を核とした地域づくり」を進めて参りますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

1年生歓迎集会

5月13日(木)に、1年生歓迎集会を行いました。今年度は、感染症対策のため、1・2・6年生が参加して行いました。最初は、2年生による歓迎の言葉でした。会が始まって、すぐの発表だったため緊張していたようですが、最後まで大きな声ではっきりと伝えることができました。

次に6年生が考えた交流ゲームをしました。学校生活で間違えている行動を演じて、1・2年生に間違いを見つけてもらいました。『授業』『掃除』『廊下』の3場面のテーマで行いました。授業中に寝てはいけない、廊下で鬼遊びをしてはいけない、掃除用具を乱暴に扱ってはいけないことなどが1年生に伝わるように、6年生が演技をしました。1年生のお礼と決意発表では、『とても楽しかった。』『学校のことが分かった』『また会をやりたい。ありがとうございました。』等の声を聞くことができ、2年生も6年生も達成感をもつことができました。



マラソンの取組を始めました

健康・体力の増進を図るために、9月中旬まで、マラソンの取組を継続して行います。感染防止のため、グラウンドの割り当てを2学年ずつとしました。割り当てられた日には、グラウンドを2周以上走ることにしています。

小中一貫・専科授業

今年度5・6年生の算数と外国語は、専科教員が対応します。算数～中村教諭(東中)、外国語～藤原教諭(東中)※藤原教諭には、3・4年生の外国語活動も指導していただきます。



ほっかいどう「子どもたちの命と学びを守る」メッセージ
(QRコードを読み取って観てください)



校外学習・出前授業

18日(火)、2年生の生活科の学習で、畑の苗植えと種まきをしました。マルチを張ったり、苗を植える穴を掘ったり、水をあげたりする活動などでGTAの小川さんと鶴飼さんにお手伝いいただきました。約2時間作業した後の感想発表では、「初めはよく分からなかったけれど、畑の先生に教えてもらったからできた。」と、2年生が感謝の気持ちを伝えていました。

18日(火)、3・4年生の音楽の時間に、リコーダー鑑賞会を行いました。美瑛町美沢小学校の佐々木仁美先生に来ていただき、いろいろなリコーダーを使った演奏をしていただきました。

3・4年生が使っているソプラノリコーダーの他に、アルトリコーダーやバスリコーダー、ソプラニーノリコーダー、クライネソプラニーノリコーダーと、大小様々なリコーダーも紹介していただきました。

18日(火)、5年生は総合的な学習の時間に、CSの堤さんに機械を使った田植えをみせていただいたり、田植え機に乗せていただいたりしました。24日(月)に田植え体験をさせていただきましたので、次号でお知らせします。



志比内小との交流学习

互いのよさを生かしながら、平素と違った環境での活動を体験させることにより、児童のより良い成長を目指すことをねらいとし志比内小学校との交流学习を行いました。東神楽小の児童は新たな友達と出会い、喜んでいました。

